



2023年度（2024年3月期） 第3四半期決算説明会

2024年1月31日
株式会社アドバンテスト

ご注意

会計基準について

- 本プレゼンテーション資料に記載されている実績や見通し数値は、国際会計基準（IFRS）に基づいて作成しています。

将来の事象に係る記述に関する注意

- 本プレゼンテーション資料およびアドバンテスト代表者が口頭にて提供する情報には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

本資料の利用について

- 本プレゼンテーション資料に記載されている情報は、各国の著作権法、特許法、商標法、意匠法等の知的財産権法その他の法律及び各種条約で保護されています。事前に当社の文書による承諾を得ない限り、法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（改変、複製、転用等）することを禁止します。

2023年度第3四半期決算報告

経営執行役員
CFO & CSO (Chief Strategy Officer)
経営戦略本部長 三橋 靖夫

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

ADVANTEST[®]

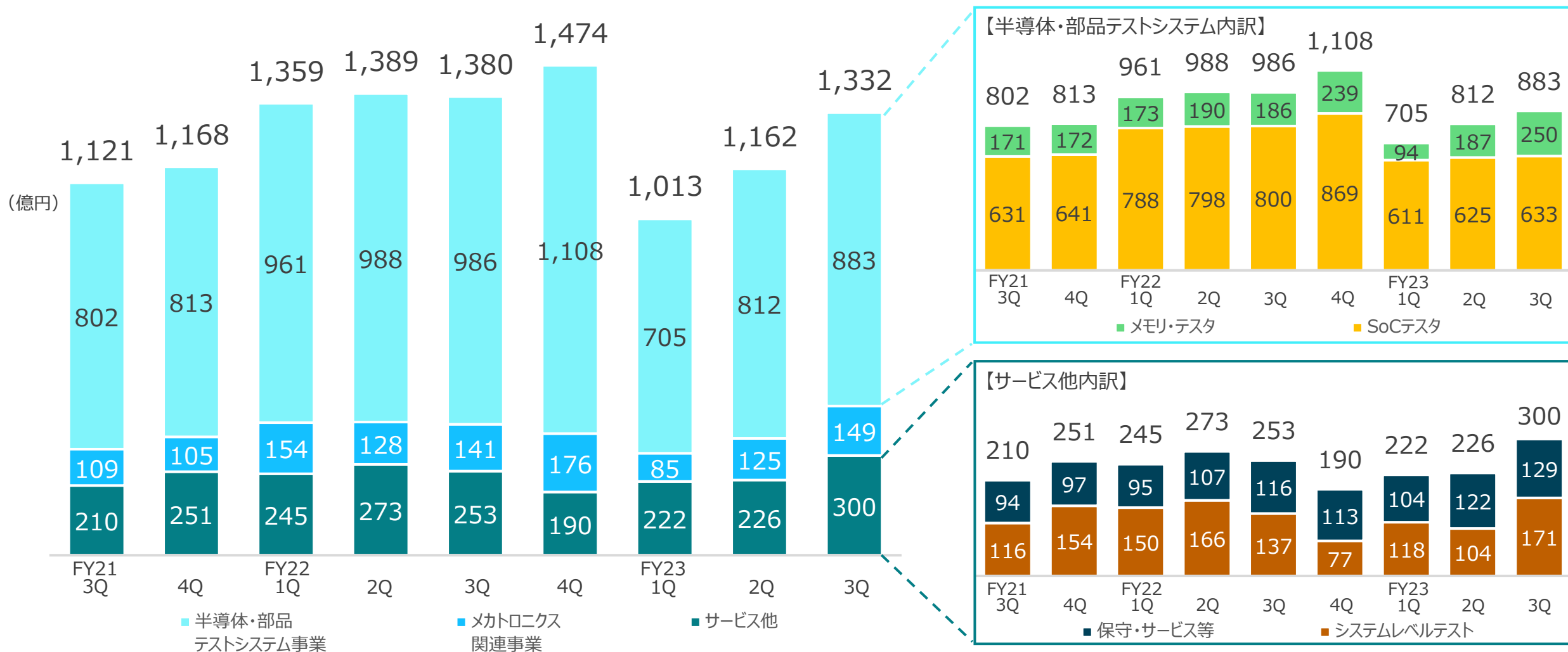
四半期業績推移

(億円)

	FY22				FY23				前期比		前年同期比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減額	増減率	増減額	増減率	
	売上高	1,359	1,389	1,380	1,474	1,013	1,162	1,332	+170	+14.6%	-48	-3.4%
売上総利益	789	799	816	787	510	580	674	+93	+16.1%	-142	-17.4%	
売上総利益率	58.1%	57.5%	59.1%	53.4%	50.3%	49.9%	50.6%	+0.7pts		-8.5pts		
営業利益	448	431	412	386	143	210	268	+58	+27.8%	-144	-34.9%	
営業利益率	32.9%	31.1%	29.9%	26.2%	14.1%	18.1%	20.1%	+2.0pts		-9.8pts		
税引前四半期利益	484	468	377	384	130	203	263	+59	+29.0%	-114	-30.2%	
四半期利益	365	347	286	306	92	167	212	+45	+26.7%	-74	-26.0%	
四半期利益率	26.8%	25.0%	20.8%	20.8%	9.1%	14.4%	15.9%	+1.5pts		-4.9pts		
為替レート	1米ドル	124円	135円	144円	133円	135円	142円	149円	7円 円安		5円 円安	
	1ユーロ	134円	139円	144円	142円	146円	156円	159円	3円 円安		15円 円安	
1株当たり配当額*1	-	65円	-	70円	-	65円	-	-	-	-	-	

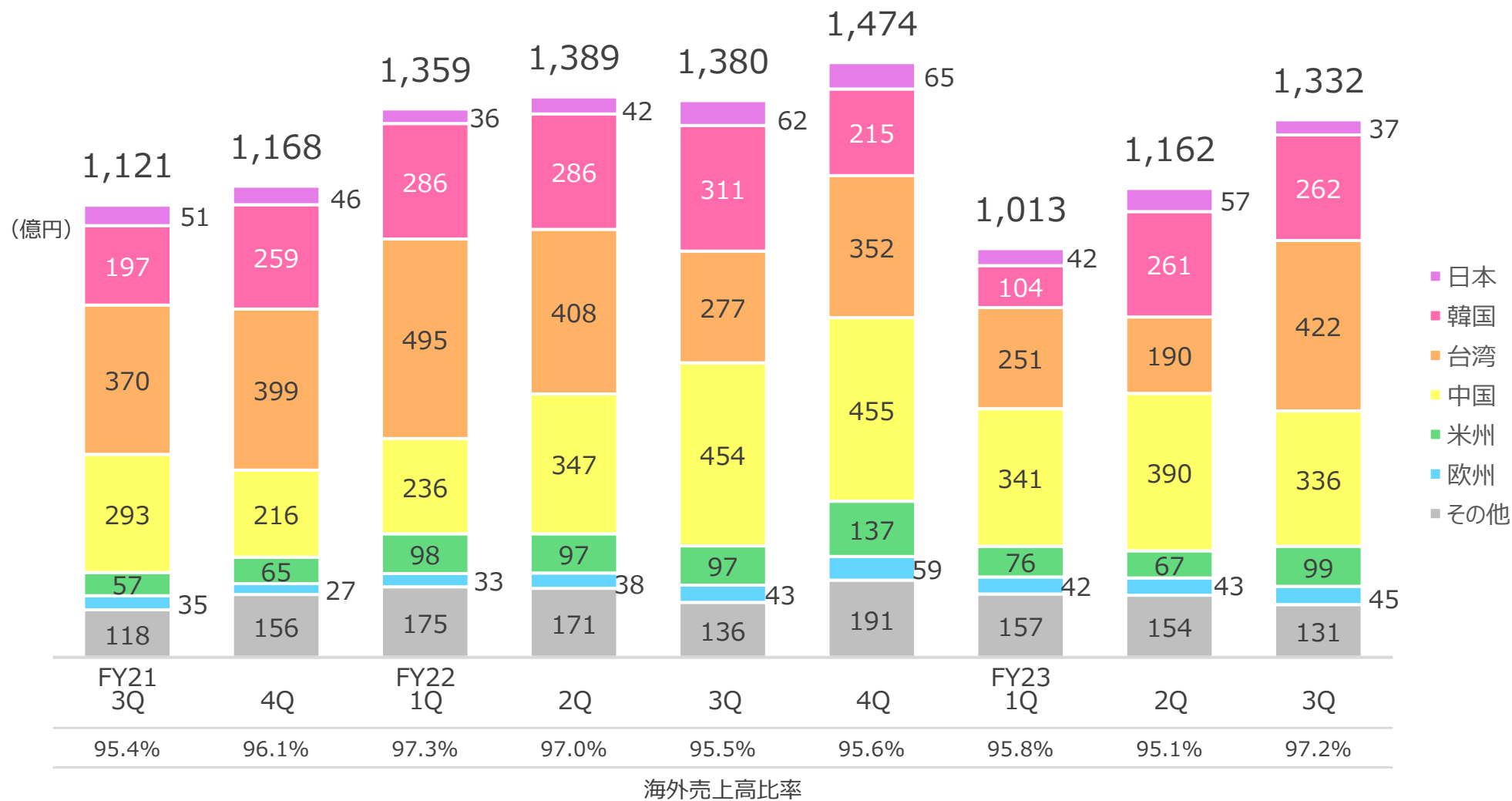
*1:当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。FY22およびFY23 2Q末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております

四半期売上高 事業セグメント別

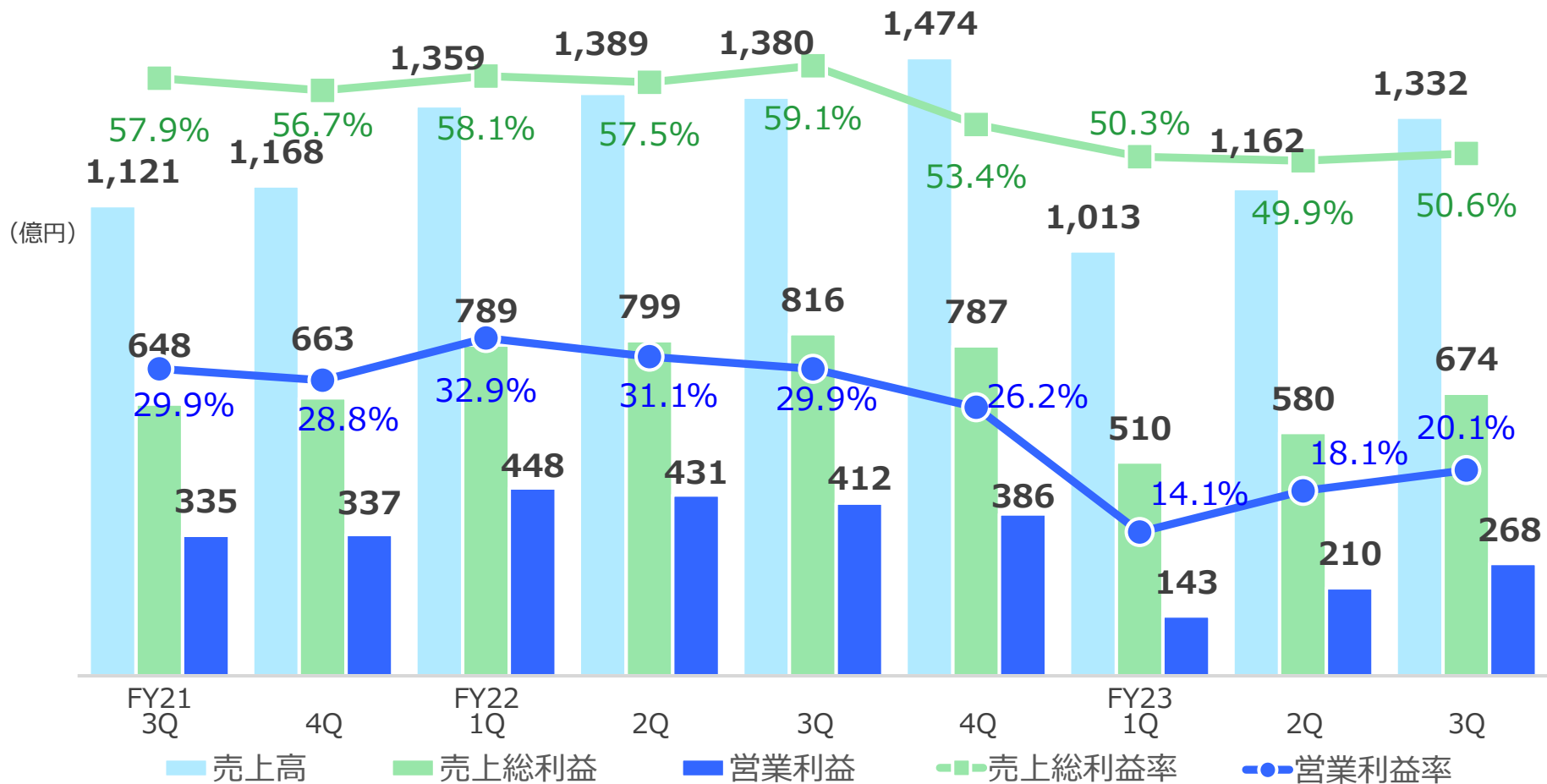


*合計にはセグメント間の内部取引の消去分が含まれます

四半期売上高 地域(出荷先)別



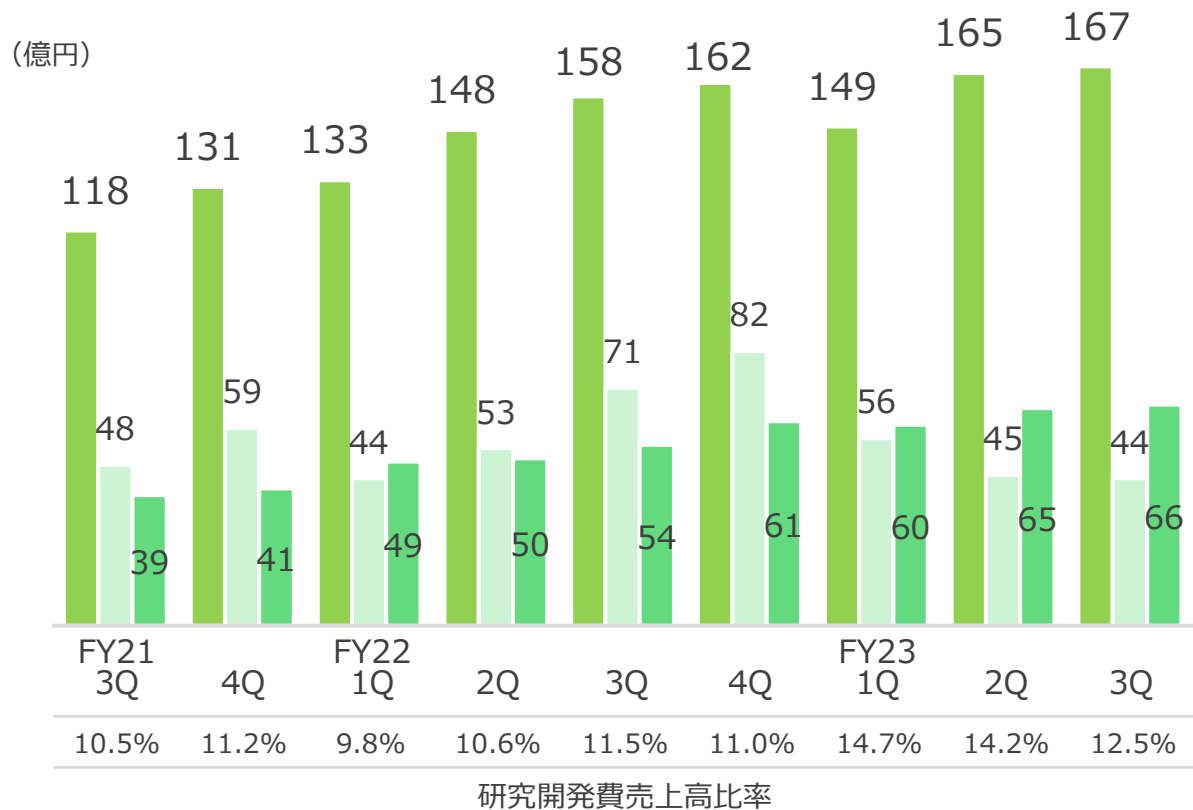
売上高/売上総利益/営業利益



投資等/キャッシュ・フロー

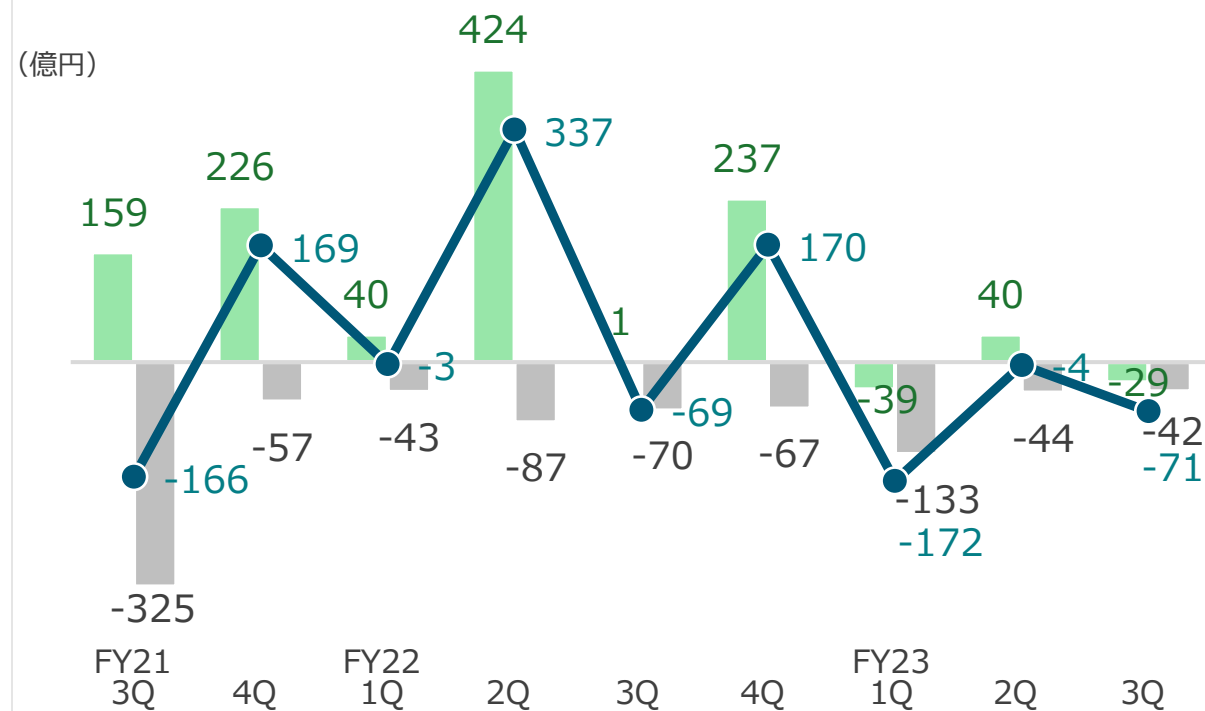
<投資等>

- 研究開発費
- 設備投資
- 減価償却費



<キャッシュ・フロー>

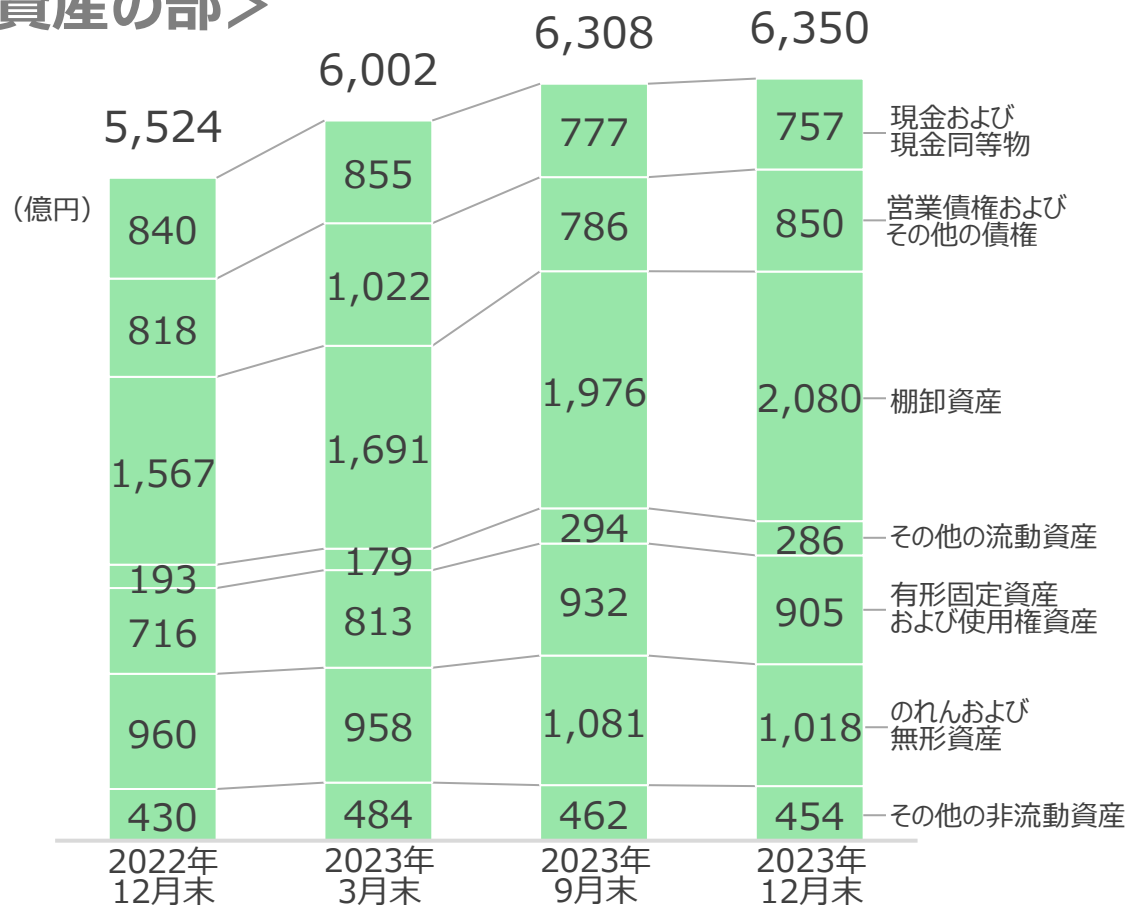
- 営業キャッシュ・フロー
- 投資キャッシュ・フロー
- フリー・キャッシュ・フロー



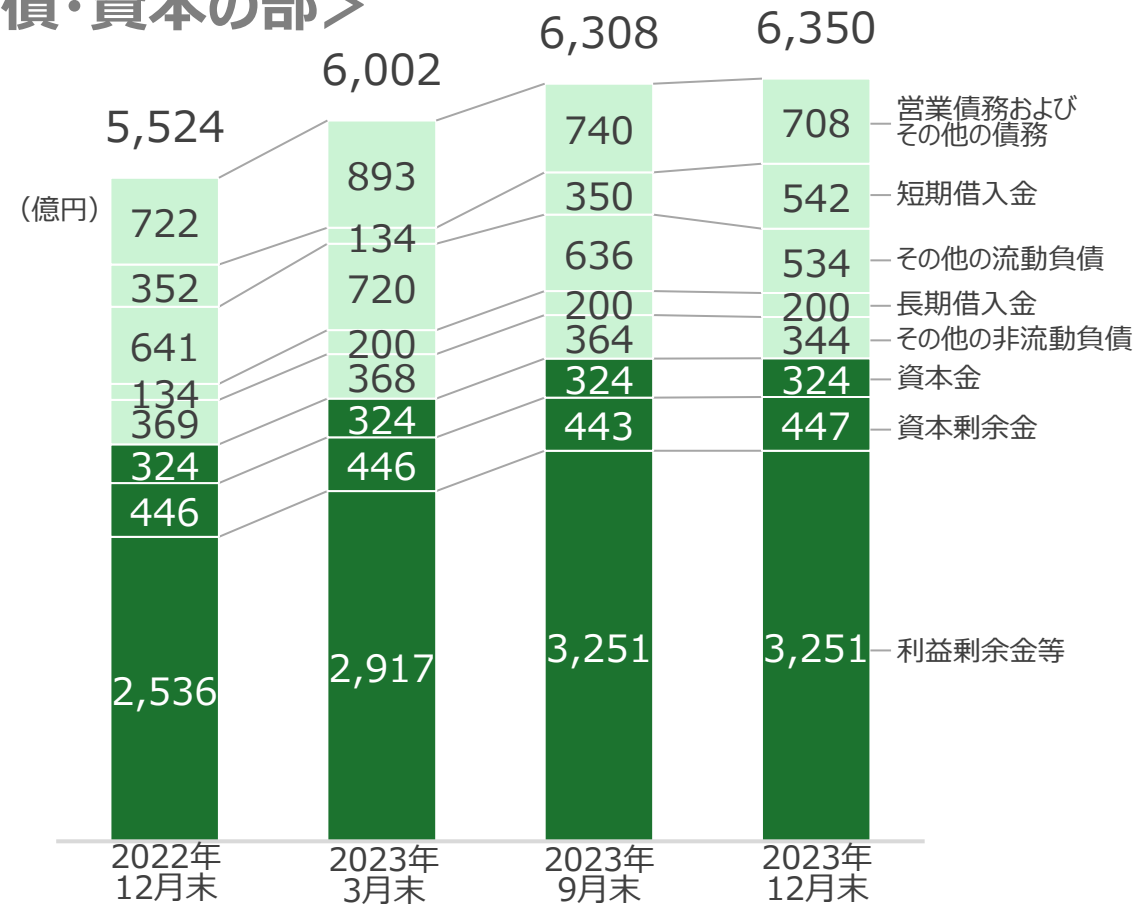
*フリー・キャッシュ・フロー = 営業キャッシュ・フロー + 投資キャッシュ・フロー

連結財政状態

<資産の部>



<負債・資本の部>



親会社の所有者に 帰属する持分	3,306	3,687	4,018	4,022
親会社所有者 帰属持分比率	59.8%	61.4%	63.7%	63.3%

2023年度事業見通し

代表取締役 兼 執行役員社長 Group CEO 吉田 芳明

事業環境と半導体テスト市場の動向 <24年1月時点の見方>

<事業環境>

- 世界経済は、コロナ後の正常化が進んだものの、米国などでの景気後退懸念、地政学的リスクの拡大、急激な為替変動リスクなど、CY24も不確実性の高い状況は継続
- 半導体市場においては、半導体の在庫調整がようやく改善の兆しがみられ、今後生成AI関連へ向けた投資の活発化も予想

<半導体テスト市場>

- CY23の半導体テスト市場は、スマートフォンやPCなど主要な民生機器向けで需要の停滞が長引き、関連する半導体の設備投資の抑制が想定より長期化。CY24の回復カーブは年後半になる見込み
- 生成AI向けの需要の高まりに連動したテスト需要が増加する見通し。SoCテスト市場は、HPC/AI向けを軸に需要の立ち上がりをCY24後半に期待。メモリ・テスト市場は高性能DRAM向けがけん引し急速な立ち上がりを見込む

	CY22実績	CY23実績（暫定）	CY24推定
SoCテスト市場	約\$4.0B	約\$3.3B-3.4B (10月時点推定:約\$3.3B-3.4B)	約\$3.3B - 3.6B
メモリ・テスト市場	約\$1.2B	約\$1.1B (10月時点推定:約\$1.0B-1.1B)	約\$1.3B - 1.6B

Source: Advantest

FY23業績予想

(億円)

	FY22	FY23						前年度比		(参考)新旧予想比較	
	実績	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	通期予想	増減額		10月時点 FY23予想	修正額	
							増減額	増減率			
売上高*1	5,602	1,013	1,162	1,332	1,293	4,800	-802	-14.3%	4,700	+100	
営業利益	1,677	143	210	268	229	850	-827	-49.3%	800	+50	
営業利益率	29.9%	14.1%	18.1%	20.1%	17.7%	17.7%	-12.2pts		17.0%	+0.7pts	
税引前利益	1,713	130	203	263	229	825	-888	-51.8%	785	+40	
当期利益	1,304	92	167	212	174	645	-659	-50.5%	600	+45	
当期利益率	23.3%	9.1%	14.4%	15.9%	13.4%	13.4%	-9.9pts		12.8%	+0.6pts	
研究開発費	601	149	165	167	159	640	+39	+6.5%	640	-	
設備投資	250	56	45	44	65	210	-40	-16.0%	210	-	
減価償却費	214	60	65	66	69	260	+46	+21.5%	260	-	
為替レート*2	1米ドル	134円	135円	142円	149円	145円	143円	9円 円安	142円	1円 円安	
	1ユーロ	140円	146円	156円	159円	155円	154円	14円 円安	153円	1円 円安	

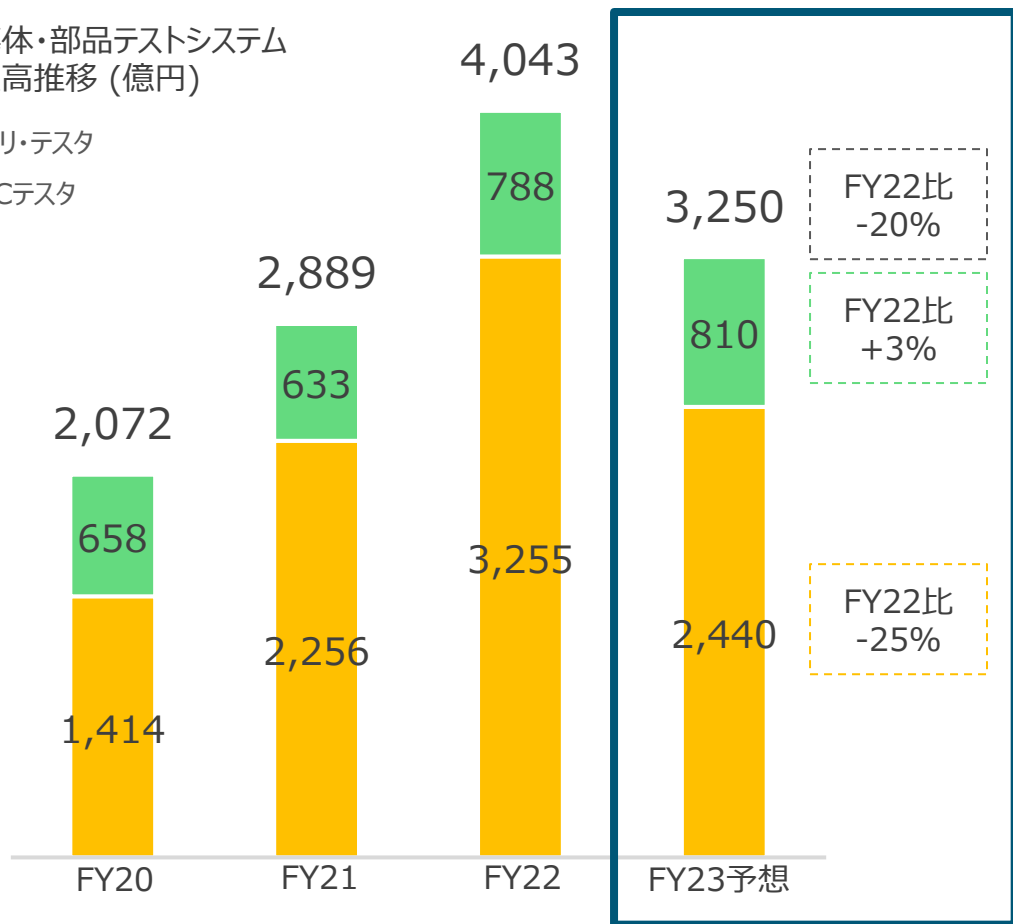
*1:合計にはセグメント間の内部取引の消去分が含まれます

*2:為替レート変動が今年度の営業利益に与える影響の最新見通しは、対米ドルが1円安時+8億円です。対ユーロは-3億円です

FY23見通し (事業別)

半導体・部品テストシステム
売上高推移 (億円)

■ メモリ・テスト
■ SoCテスト



半導体・部品テストシステム事業

<SoCテスト> (10月予想比 -40億円)

– 高性能半導体向けでは、徐々に需要の回復がみられるも、車載・産機向けの需要は弱含むなど、本格的な需要回復には今しばらく時間を要する見込み

アプリケーション別内訳	FY20	FY21	FY22	FY23(予)
コンピューティング・通信	55%	60%	65%	55%
車載・産業機器・民生・DDIC*	45%	40%	35%	45%

内訳比率は実数ではなく、5%近似値で丸めて表示しています

<メモリ・テスト> (10月予想比 +50億円)

– 顧客からの旺盛な投資を見込む高性能DRAM向けを中心に、テストの供給体制の増強により増収の見込み

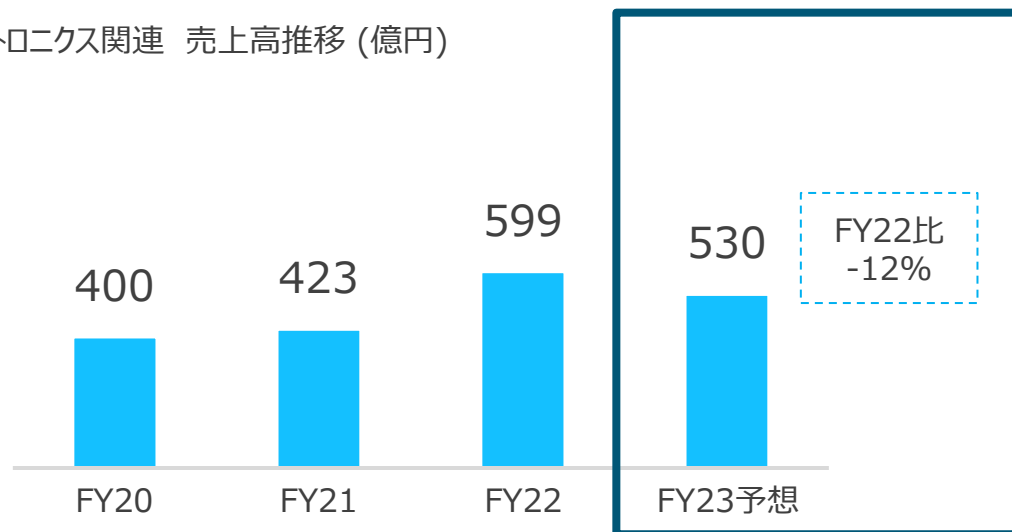
アプリケーション別内訳	FY20	FY21	FY22	FY23(予)
DRAM	60%	60%	60%	90%
不揮発性メモリ	40%	40%	40%	10%

内訳比率は実数ではなく、5%近似値で丸めて表示しています

* DDIC:ディスプレイ・ドライバーIC

FY23見通し（事業別）

メカトロニクス関連 売上高推移（億円）

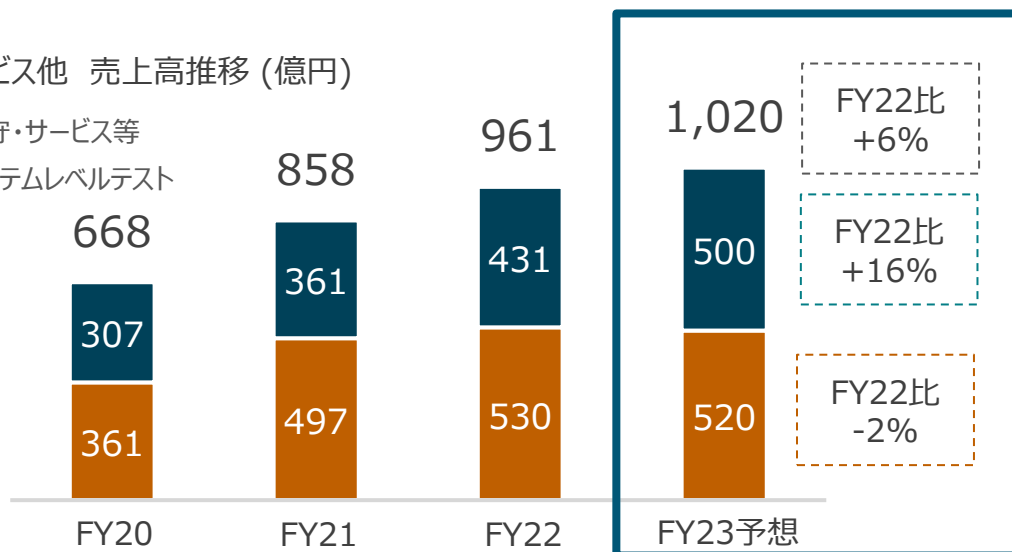


メカトロニクス関連事業（10月予想比 +50億円）

- メモリ・テストの売上予想引き上げに伴い、関連するデバイス・インタフェース製品の売上予想を引き上げ

サービス他 売上高推移（億円）

- 保守・サービス等
- システムレベルテスト



サービス他事業（10月予想比 +40億円）

- 当社製品の設置台数の着実な伸びにより、保守サービスの需要は堅調
- システムレベルテスト事業は、半導体市況低迷を受けた顧客の投資動向の影響を受け、前年度並みの売上の予想

サマリー

- 高性能メモリ向けテスト需要の伸びに呼応し、供給体制を增強、売上予想を100億円増額
- 民生品向け半導体の在庫調整の長期化が、昨年度の高水準なSoCテスト出荷によるキャパの余剰消化の進捗にも影響
- CY24は生成AI関連向け半導体需要の高まりが、関連する設備投資を促進、テスト需要を年後半からけん引する見込み
- 生成AI技術の進展がもたらす半導体バリューチェーンの変化を捉え、新たなソリューションの提供を進め、顧客基盤の拡大を目指す
- 収益性改善の施策を推進
 - 需要変動にも柔軟に追従するサプライチェーン管理を高度化
 - より付加価値の高いソリューションの提供と共に、販売価格の見直し、原価低減活動などの取り組みを強化

ADVANTEST®